

ジュエリー文化史研究会からのお知らせー167ー

2015.9.16

◎展覧会情報ーブルガリ展鑑賞してきました

鈴木はる美さんより

秋晴れの本日、上野・国立東京博物館の表慶館で開催中のブルガリ展を鑑賞しました。

ブルガリの創業131年を記念した「アートオブブルガリ 130年にわたるイタリアの美の至宝」展には、1880年頃から、今回の記念作品まで宝飾品と時計266点が展示され、日ごろ見慣れた表慶館（古めかしい）は、作品とイタリアの映画音楽が流れる会場と映像が優雅な雰囲気のある会場に変身していました。

作品は本展のために特別出品された個人コレクションなどの幅広いヴァリエーションで成り立ち、

中でも「エリザベステイラーコレクション」や誕生40周年を迎える「ブルガリ・ブルガリ」ウォッチヘリテージコレクション約50点は特筆に値しました。

尚、国立東京博物館を良くご利用なさる方には「パスポート会員」をお勧めします。

入会の日から1年間有効で、東京・京都・奈良・九州国立博物館の平常展は何度でも観賞でき、

特別展は各1回ずつ、最大6回まで観賞出来ます。

一般4,000円 学生2,500円です。

特別展は、おおよそ1,000円以上しますので、お勧めです。

東京国立博物館ウェブサイト

<http://www.tnm.jp>

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※このメールアドレス(j-bunka@jj-craft.com)には返信できません。

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事戸倉博之 spina@precious-chroma